

高卒程度ガイダンス

2024/03/25

人事委員会事務局任用課

公務員の仕事

例えば・・・

警察

感染症対策

防波堤の整備

上下水道

利益は発生しないけど、ないと困るもの
→ こういった仕事を公務員がしています

民間企業は、
利益発生が前提

すべての人に公共サービスを等しく提供する

Contents

01 兵庫県庁で働く魅力

02 兵庫県庁での勤務

03 採用試験の概要

- ① スケールの大きな仕事も
県民・地域に密着した仕事も経験可能
- ② 様々な分野の仕事を経験し
幅広い知識が身につく
- ③ 柔軟な働き方が可能

兵庫県庁で働く魅力①

国・都道府県・市町村の違い

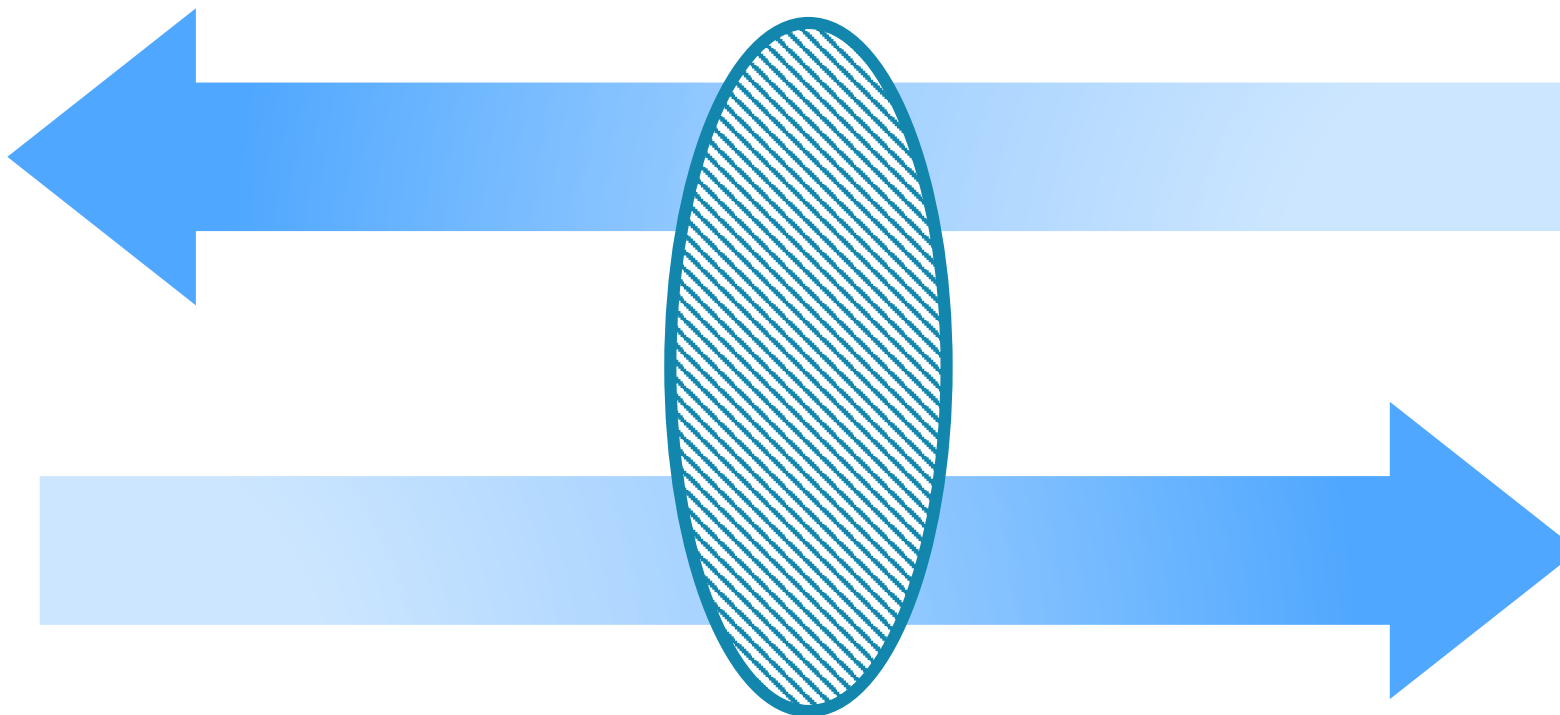
国

都道府県

市町村

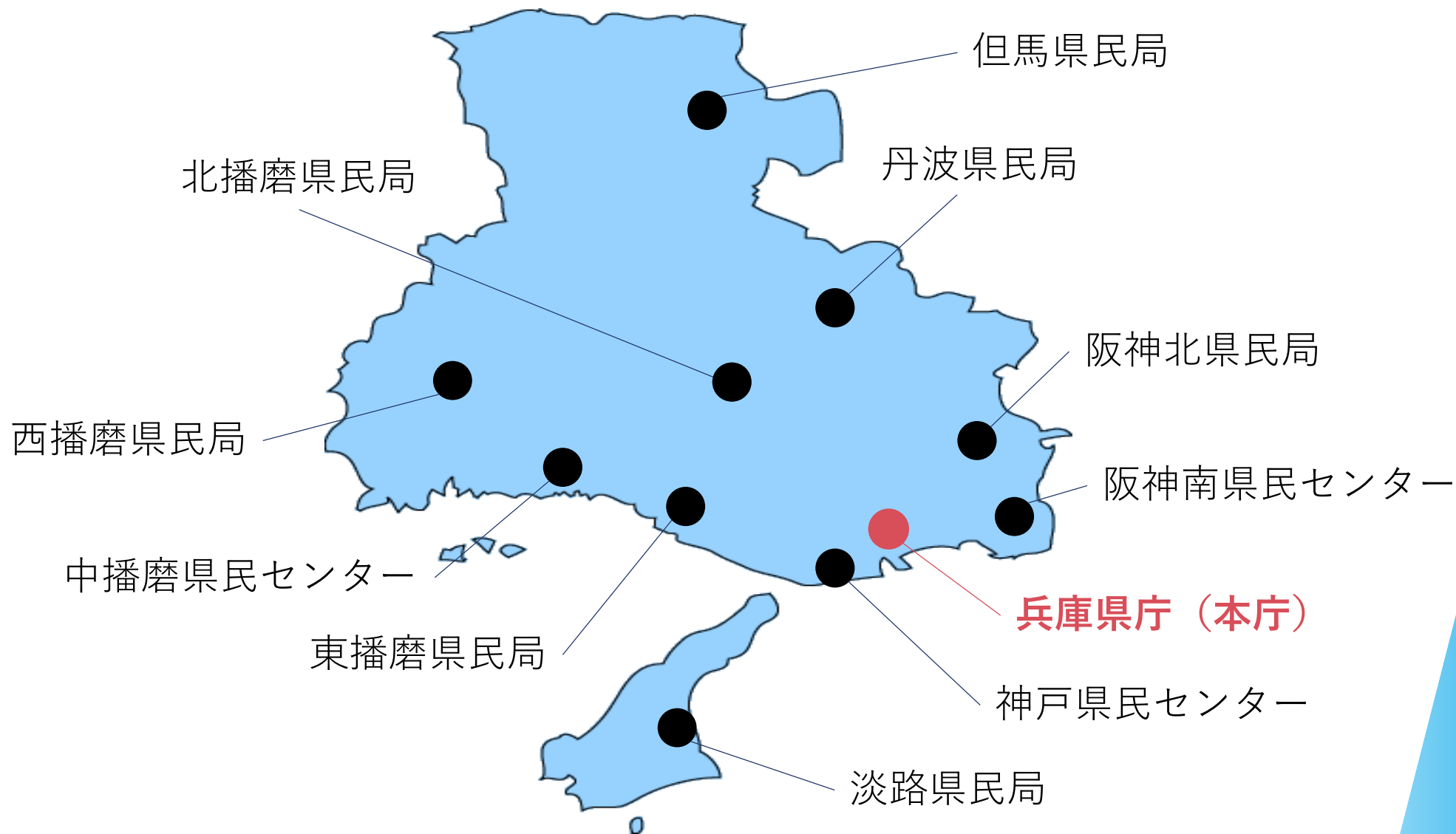
事業
規模

地域
密着



兵庫県庁で働く魅力①

勤務地



兵庫県庁で働く魅力①

本庁、県民局・県民センターの違い

● 本庁

多様で幅広い業務内容（**広域的行政**）

- 市区町村の区域を越える業務
- 国と市町との調整業務
- 都道府県全体で統一すべき業務 等

例）総合開発計画、産業立地、予算編成 等

→ スケールの大きな仕事ができる

● 県民局・県民センター

直接県民に対応する業務内容（**基礎的行政**）

- 県税の収税・課税業務
- 道路・河川・港湾に係る用地買収、公物管理業務
- 生活保護、介護福祉施設の監査、保健所業務

→ 県民・地域に密着した仕事ができる

兵庫県庁で働く魅力②

職種紹介（事務系職種）

総合事務職（※）

本庁・地方機関で行う地域創生、広報、防災、税務、福祉、保健、商工、労働、国際交流、農林水産、土木等の総合行政事務

警察事務職

警察本部・警察署で行う事務

教育事務職

教育委員会事務局(本庁、地方機関、教育機関)・県立学校で行う事務

小中学校事務職

市町立小中学校など(神戸市立を除く)で行う事務

※（旧）一般事務職＜R6年度試験から名称変更＞

兵庫県庁で働く魅力②

総合事務職（仕事内容）

総合事務職の場合・・・全て経験可能

スポーツ・文化

観光

地域創生

農林水産業

まちづくり

子育て支援

防災・減災対策

企業の誘致

産業

兵庫県庁で働く魅力②

総合事務職（本庁の配属先）

総務部

企画部

財務部

県民生活部

危機管理部

福祉部

保健医療部

産業労働部

農林水産部

環境部

土木部

まちづくり部

その他に

出納局、企業庁、病院局、議会事務局、選挙管理委員会事務局、
監査委員事務局、人事委員会事務局、労働委員会事務局、収用委員会事務局

兵庫県庁で働く魅力②

警察事務職

警察業務全体がスムーズに展開できるよう、あらゆる方面から支援し、警察官との連携して安全で住みよい地域社会の実現に寄与します。

業務

- 落とし物（遺失拾得）に関する事務
 - 給与・旅費に関する事務
 - 福利厚生事務（各種保険・健康管理など）
 - 警察活動に必要な物品の購入や管理
 - 情報システムの開発や運用管理
 - 警察鑑識に関する事務
 - 運転免許証に関する事務
- など

配属先

警察本部、県内各地の警察署

兵庫県庁で働く魅力②

教育事務職

教育委員会事務局：教育行政施策の推進や教育の発展振興のための様々な事務

県立学校：経理、教職員の給与・福利厚生、施設管理など、学校運営全般にわたる事務

業務

- 企画立案、施策の実行
 - 予算折衝、管理
 - 学級編成
 - 人事、給与、サービス制度の作成
 - 学校の予算管理
 - 授業料・奨学金事務
 - 各種証明書の発行
- など

教育委員会事務局

県立学校

配属先

教育委員会事務局、県内各地の教育事務所、県立美術館等の教育機関、
県立高等学校、県立特別支援学校 など

兵庫県庁で働く魅力②

小中学校事務職

教職員の給与事務、旅費、福利厚生、備品購入等の一般事務を行い、
学校運営の一翼を担う分野を担当（学校規模により1～2人の配置）

業務

- 給与・旅費に関すること
 - 人事・服務に関すること（教職員の人事・勤務・休暇）
 - 福利厚生に関すること（共済組合・社会保険・雇用保険）
 - 学校財務に関すること（予算の執行計画、備品・施設管理）
 - 就学に関すること（就学援助申請、学籍）
 - 情報・文書管理に関すること
 - 学校運営に関すること（業務改善、危機管理）
- など

配属先

県内にある神戸市立以外の市町組合小中学校等

兵庫県庁で働く魅力②

職種紹介（技術系職種）

農学職

農業行政、試験研究、普及などの専門的業務

配属／本庁、農林(水産)振興事務所、農業水産技術総合センターなど

林学職

森林・林業行政、試験研究などの専門的業務

配属／本庁、農林(水産)振興事務所、農業水産技術総合センターなど

総合土木職

土木事業、土地改良事業などの専門的業務

配属／本庁、土木事務所、土地改良事務所など

建築職

都市計画、市街地整備、建築指導、設計監督などの専門的業務

配属／本庁、土木事務所など

兵庫県庁で働く魅力③

柔軟な働き方

● 勤務時間

- 7時間45分
- 原則として、月曜～金曜の完全週休2日制
- **4つの勤務形態から選択**し勤務可能
 - E勤) 8:15～17:00
 - A勤) 8:45～17:30
 - B勤) 9:00～17:45
 - L勤) 9:30～18:15

< R4実績 >

月平均超過勤務時間：10.2時間

● 休暇

- 年次有給休暇：年間20日（4月新規採用者は年間15日）
- 夏季休暇：年間5日
- 子育て支援休暇：年間5日（義務教育終了前の子が2人以上の場合10日）
- 結婚休暇：5日
- 産前・産後休暇
- 配偶者の出産補助休暇

< R4実績 >

年次有給休暇平均取得日数：10.6日

兵庫県庁で働く魅力③

柔軟な働き方

● 育児休業

子が3歳になるまで休業できます。

取得率：女性 100%

男性 61.4%（希望者の100%）

● 育児部分休業

子が小学校に入学するまでの間、1日につき2時間まで部分休業できます。

● 育児短時間勤務

子が小学校に入学するまでの間、勤務時間を短縮できます。

● フレックスタイム制

すべての職員が実施でき、勤務時間を柔軟に割り振りすることができます。

● 介護休暇

要介護者を介護するために6月以内で取得できます。

● 在宅勤務

すべての職員が実施できます。

<R5.4月時点>

採用者に占める女性割合：45.5%

女性管理監督職比率（本庁班長・主幹相当職以上）：22.1%

兵庫県庁で働く魅力③

新しい働き方モデルオフィス

生産性の向上 × 職員の働きがいの向上

2つを両立させる新しい働き方に、
すべての職員が挑戦トライアルの場

- 大胆なテレワークの実施
出勤率4割への挑戦<公務部門 全国初>
- オープン(間仕切りのない)オフィス採用
- フリーアドレスによる柔軟な働き方
- デュアルモニター設置等によるペーパーレス推進
- 書棚の台数縮減によるストックレス推進



兵庫県庁はどんなことをしている

令和6年度予算編成の重点

I 若者・Z世代が輝く 兵庫

- **学びやすい兵庫**
 - ・ 高等教育の負担軽減
 - ・ H Y O G O グローバルリーダー育成プロジェクトの推進
 - ・ 県立学校の教育環境の整備
- **子どもを産み育てやすい兵庫**
 - ・ 不妊治療支援の強化
 - ・ 不登校・ひきこもり対策の強化
 - ・ ケアラー・ヤングケアラー支援の拡充
- **住みやすい兵庫**
 - ・ 安心して子育てができる住宅・住環境の確保
- **働きやすい兵庫**
 - ・ 奨学金返済支援制度の拡充
 - ・ ミモザ企業認定制度の推進

等

II 活躍の場が広がる 兵庫

- **2025大阪・関西万博に向けた取組の加速**
 - ・ フィールドバビリオンプロモーション
 - ・ フェニックス事業用地の賑わいづくり
 - ・ ユニバーサルツーリズムの取組拡大
- **スポーツ・芸術文化の振興**
 - ・ H Y O G O スポーツの新展開
 - ・ Z世代の芸術文化活動支援
- **産業競争力の強化**
 - ・ 次世代成長産業の社会実装の支援（水素・空飛ぶクルマ）
 - ・ S D G s の取組の発信強化
 - ・ 有機農業の担い手育成（有機農業アカデミー（仮称）の設置 等）
- **高規格道路ネットワークの整備**

等

III 安全安心に包まれる 兵庫

- **高齢者の安全安心対策**
 - ・ 特殊詐欺被害対策の推進
- **1人1人が尊重される社会づくり**
 - ・ パートナーシップ制度の推進
 - ・ S N S 誹謗中傷等対策の推進
- **医療の充実**
 - ・ 医師の働き方改革の推進
 - ・ 新興感染症対策の強化
- **防災・減災対策の推進**
 - ・ 阪神・淡路大震災30年事業の推進
 - ・ 県土強靱化対策の推進
 - ・ 能登半島地震を踏まえた災害対応の充実強化

等

IV 県政改革の推進

- **新しい働き方改革の推進** 等

兵庫県庁はどんなことをしている

若者・Z世代応援パッケージ



若者・Z世代を直接支援

次代を担う若い世代が
抱える不安の払拭

一人一人の
「個の力」を伸ばす

若者世代が
兵庫に定着

ポテンシャルを発揮し、
地域コミュニティを活性化
兵庫の成長・発展へ

学びやすい兵庫 [80.8億円]

- 高等教育の負担軽減
 - ・県立大学の授業料等無償化
 - ・奨学金返済支援制度の拡充
- 次代を担う人材の育成
 - ・海外留学のサポート強化 等
- 教育環境の充実
 - ・教育投資の充実 等

子どもを産み育てやすい兵庫 [5.1億円]

- 不妊治療支援の強化
 - ・経済的負担の軽減、不妊治療と仕事の両立 等
- 子育て支援の充実
 - ・放課後児童クラブの充実
- 課題を抱える子ども・若者への支援
 - ・不登校・ひきこもり対策の強化 等

住みやすい兵庫 [3.9億円]

- 安心して子育てができる住宅・住環境の確保
 - ・県営住宅の供給・入居促進
 - ・民間住宅への入居促進

働きやすい兵庫 [1.2億円]

- 産業を支える人材の確保
 - ・理工系人材の確保、外国人の就職促進 等
- 多様な働き方の推進
 - ・フレッシュミモザ企業の導入 等

兵庫県庁はどんなことをしている

若者・Z世代応援パッケージ

学びやすい兵庫の実現

県立大学の授業料等無償化 [5.2億円]

兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学について、**県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院共に所得に関わらず無償化**

県内在住者の入学金及び授業料の無償化

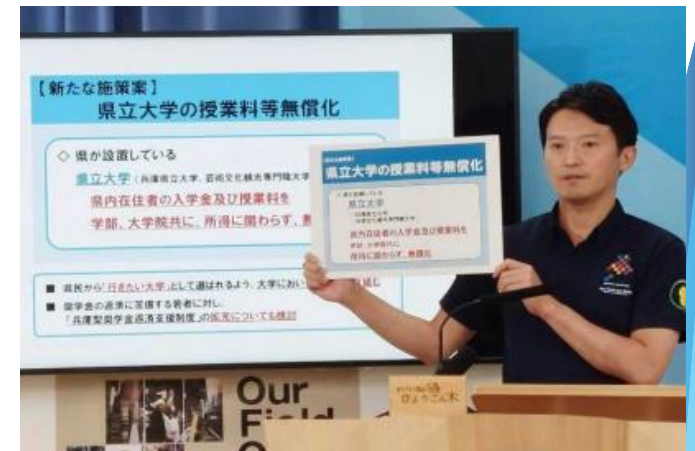
- 在學生と新入生との支援格差を考慮し、在學生（高学年）より段階的に実施
- 大学院の博士後期課程までの一貫した無償化 <全国初>

県外生等について県による独自支援を継続

- 学部・大学院等に年収500万円未満世帯を支援

県外生の入学金を国立大学並みに引き下げ（R7以降）

- 現行423,000円 → 282,000円



その他、「学びやすい兵庫の実現」に関連する施策は以下を参照

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk20/documents/manabiyasuihyogo2.pdf>

兵庫県庁はどんなことをしている

若者・Z世代応援パッケージ

子どもを産み育てやすい兵庫の実現

不妊治療支援の強化

保険適用外の先進医療費助成 [1.8億円]

- 対象：県内医療機関で先進医療を受けた者
- 胚移植1回あたり3万円 (回数制限なし) <全国初>

不妊治療支援特化条例の創設 <全国初>

- 企業の取組促進や教育現場の理解促進を図るための条例制定を検討

子育て支援の充実

- 保護者のニーズに応えるため、新たに夏休みに特化した放課後児童クラブを開所する場合の運営費を、県独自に支援 [975万円]
- 放課後児童クラブの待機児童数を減少させるため、保育所空き教室を活用した放課後児童クラブの開設を支援（人件費・ハード整備を支援） [800万円]

その他、「子どもを産み育てやすい兵庫の実現」に関連する施策は以下を参照

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk20/documents/umisodateyasui.pdf>

兵庫県庁での勤務 勤務条件

● 初任給（高校卒業者）

173,836円

（給料＋地域手当、神戸市内勤務の場合）

- 経歴に応じて加算
- 地域手当は勤務地によって異なる（4.4～9.4%）
- 昇給は年1回

● 手当

- 扶養手当
- 住居手当
- 通勤手当
- 超過勤務手当
- 期末・勤勉手当（R5実績：4.50か月分）
など

● キャリア



※職名はR6.4～予定

兵庫県庁での勤務 研修制度

● 新任職員研修

県職員としての意識・心構えの確立を図るとともに、新任職員として必要な基礎的知識の習得や職務遂行能力の向上を図る。

● 階層別研修

若手、中堅など経験年数等に応じ必要な能力の向上を図る。

● OJT指導

新規採用職員一人一人にマン・ツー・マン指導員がつき、業務に必要な知識や技法を丁寧に指導。

● キャリアチャレンジプログラム

庁内公募で選考された職員が、希望する役職や所属に異動することでスキルアップやキャリア形成の実現に役立てる。

〔海外・国内大学院、国の各省・他県、民間企業等への派遣〕

● マルチワークプログラム

短期間の庁内インターンにより希望部署の業務経験からキャリア形成に役立てる。

● 特別研修

政策形成、行政法・民法、リスクマネジメントなど、職員が高めたい知識・スキルに応じた研修を選択できる。

兵庫県庁での勤務

異動（総合事務職の場合）

- 幅広い業務に対応できる人材の育成
- 行政的な視点と県民感覚を有するバランスのよい人材の育成

職員の希望、能力、適性等を踏まえて 適材適所に配置

1～2年目

3～5年目

6～8年目

9～11年目

本庁

地方

本庁

地方

地方

本庁

地方

本庁

本庁・事業課や地方・事務所等に配置

県の仕事の流れをまずは経験
県民の行政ニーズを肌で感じる

本庁・地方の中核に配置

内部管理等、県の仕事を違う視点から経験
中核職員としての職責を果たす


スペシャリスト育成プログラム

税務、デジタル等、特定分野に軸足を置いたキャリア形成

兵庫県庁での勤務

勤務地への配慮

- 居住地から**90分以内の通勤**が原則。
- 結婚や子供など親族の状況を確認し、**家庭事情等に配慮**。
- **年1回**、希望する勤務地や職務を**申告する機会**あり。
- 転居を伴う異動については、
 - ①独身：一度は土地勘のない地域に配属されることが多い。
 - ②管理職：家庭事情を考慮しつつ、地方機関への配属になることも。
- 異動により転居の場合、距離に応じて**赴任旅費**を支給。
- **職員公舎、住居手当**（家賃の概ね半額、上限28,000円）あり。

異動の度に引っ越ししている訳ではない

最初の配属先は、採用試験最終合格後に面談を実施。

面談で聴取した希望の仕事内容や勤務地を考慮して配属先が決定。

採用試験の概要

競争試験一覧

筆記試験	試験名称
4月	<ul style="list-style-type: none">● 事務系職種（大卒程度／早期SPI枠）採用試験● 技術系職種（大卒程度・経験者）採用試験【春日程】
6月	<ul style="list-style-type: none">● 事務系職種（大卒程度／通常枠）採用試験● 資格免許職採用試験
9月	<ul style="list-style-type: none">● 事務系職種・技術系職種（高卒程度）採用試験
10月	<ul style="list-style-type: none">● 事務系職種（経験者）採用試験● 技術系職種（大卒程度・経験者）採用試験【秋日程】

採用試験の概要

一般事務職から総合事務職に名称変更

政策の企画・立案から実行までを総合的に担う職であることを明確にした名称へ変更

区分	令和5年度
事務系職種	<u>一般事務職</u>
	警察事務職
	教育事務職
	小中学校事務職



令和6年度
<u>総合事務職</u>
警察事務職
教育事務職
小中学校事務職

採用試験の概要

事務・技術系職種(高卒程度)

● 募集職種

事務系職種・・・総合事務職、警察事務職、教育事務職、小中学校事務職

技術系職種・・・農学職、林学職、総合事務職、建築職

● 受験資格

年齢・・・・・・・・2025年4月1日現在における年齢が18～21歳の人

国籍要件・・・・・・・・総合事務職、警察事務職、教育事務職は、日本国籍を有する人のみ

欠格事項・・・・・・・・地方公務員法第16条の各号に該当する等の場合は受験できません

資格要件・・・・・・・・不要

R3～R5年度 実施結果：職員採用ポータルサイトに掲載

[「採用試験」](#) > [「採用試験案内」](#) > [「事務・技術系職種（高卒程度）採用試験案内」](#)

採用試験の概要

事務系職種(高卒程度)

※以下、R5年度実績

筆記試験

- **教養試験**：高卒程度の一般教養＜択一式＞
(出題範囲) 県関係、日本史、化学、数的推理など
- **論文試験**：各職種共通で出題1題、800字

成績リセット

面接試験

- **個別面接**：30～40分程度／30～40代職員及び幹部職員が試験員
- **適性検査**：職務の遂行に必要な適正について検査 [対策不要]

出題範囲の詳細：試験案内を参照

[「採用試験」](#) > [「採用試験案内」](#) > [「事務・技術系職種\(高卒程度\)採用試験案内」](#)

採用試験の概要

技術系職種(高卒程度)

※以下、R5年度実績

筆記試験

- **教養試験**：高卒程度の一般教養＜択一式＞
(出題範囲) 県関係、日本史、化学、数的推理など
- **専門試験**：各職種に必要な専門知識＜択一式及び記述式(※)＞

(※)記述式による出題について

[「職員採用ポータルサイト」](#) > [「採用試験」](#) > [「トピックス」](#) > [「記述式による出題について」](#)

面接試験

- **個別面接**：30～40分程度／30～40代職員及び幹部職員が試験員
- **適性検査**：職務の遂行に必要な適正について検査 [対策不要]

出題範囲の詳細：試験案内を参照

[「採用試験」](#) > [「採用試験案内」](#) > [「事務・技術系職種\(高卒程度\)採用試験案内」](#)

採用試験の概要

R6年度試験日程

区分	事務・技術系職種 (高卒程度)
受付期間	8月1日～8月30日
筆記試験	9月29日
筆記合格発表	10月中旬
面接試験	10月28日～11月6日
最終合格発表	11月中旬

採用試験の概要

兵庫県の求める職員像

① 県民本位

誠実に県民の信頼に応える姿勢

② ダイバーシティ & インクルージョン

県民や職員の多様な声を大切にし、活発な議論を重ねる姿勢

③ リ・チャレンジ

失敗しても諦めない姿勢、前例に捉われず、柔軟な発想で挑戦する姿勢

④ ネットワーク

職員間のチームワークはもちろんのこと、庁外にもネットワークを広げ、多様な主体と連携・協力する姿勢

⑤ 成長

常に努力を続けて変化に対応する姿勢、また自身の成長と同様に、部下や後輩職員の成長にも力を注ぐ姿勢

上記以外にも、みなさんの強みを面接でアピールしてください

兵庫県庁を知るために

採用サポーター制度

- 県庁のリアルな姿や雰囲気を知ってもらうため、県庁の業務に興味のある高校生・大学生等に対し、**若手職員と1対1で直接対話し、県庁を体感**できる制度
- **通年実施**（採用試験受験申込者は一次面接から最終面接の期間除く）

【募集職種】

総合事務職、保健師、薬剤師、栄養士、農学職、林学職、水産職、環境科学職、総合土木職、建築職、機械職、電気職、獣医師

希望職種・分野・日時等
を申し込み



採用サポーター（若手職員）
との面談・職場見学
＜リアルな情報・体感を提供＞

採用サポーター制度 申込方法

[「職員採用ポータルサイト」](#) > [「説明会」](#) > [「採用サポーター制度」](#)



Hyogo
Prefecture

